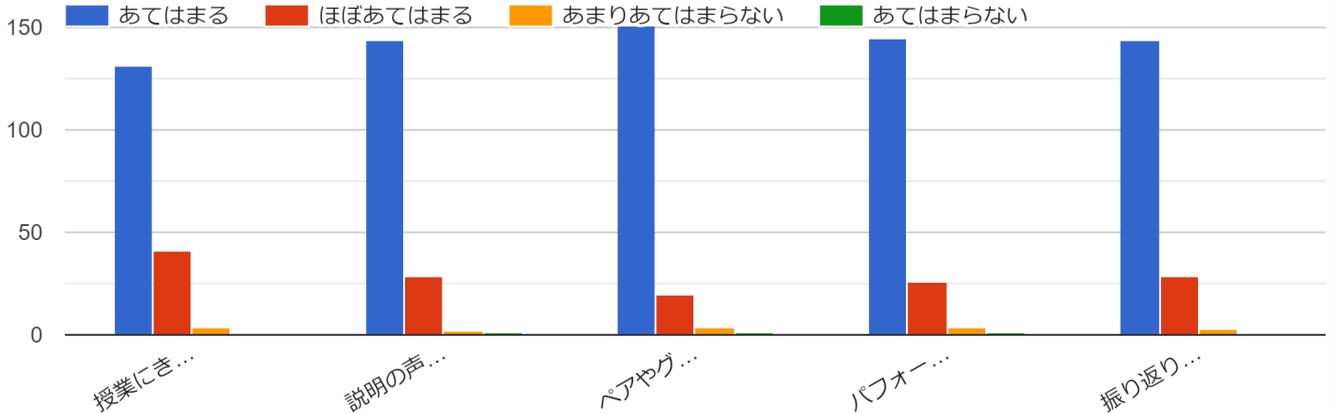


教科名： 英語	重点目標：・基礎基本の充実 ・読み説く力の育成
---------	----------------------------

学習指導に関する現状と課題(1学期 生徒による授業評価アンケートより)

1年 英語の授業について

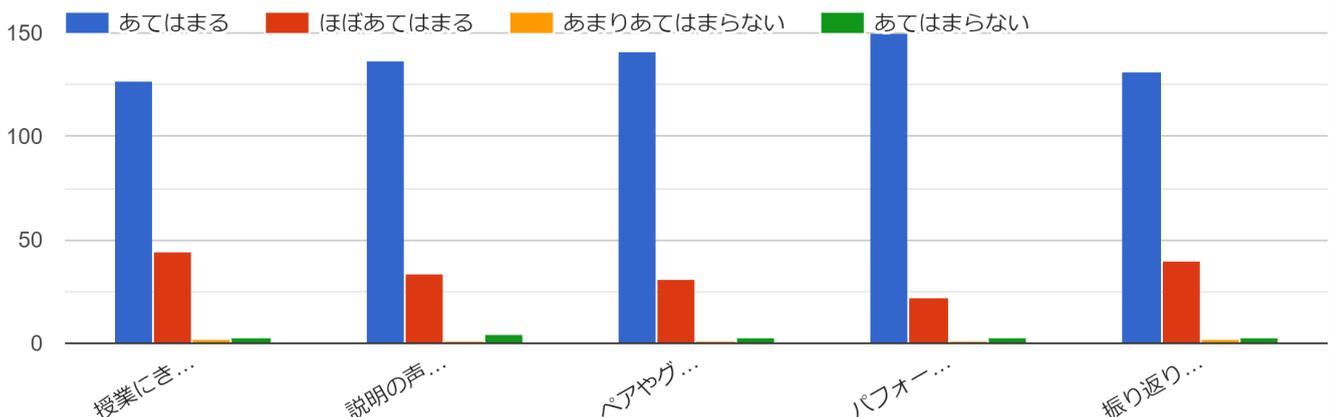


- ・授業にきちんと取り組む雰囲気をつくっている。
- ・説明の声の大きさは適切である。
- ・ペアやグループ活動などを行い、学び合う時間が設けられている。
- ・パフォーマンステストなど、英語で表現する活動を取り入れている。
- ・振り返りシート記入などで、学びを深める工夫がされている。

分析

どの観点においても、概ね高評価を得られている。授業では、毎時間ペアやグループ活動を行っている。また、学びの定着と見通しを持たせるために振り返りシートを活用して、学んだことを言語化、視覚化して具体的にまとめること、これからどのようなことをしてみたいか考えさせている。これらのことが、生徒の主体的・対話的で深い学びに繋がっていると考える。成果として、英語があまり得意ではない生徒でも学習意欲が低下していないように感じている。学期に1回はパフォーマンステストを行い、英語で表現する活動を取り入れるようにしているが、もう少し回数を増やすことができれば、より生徒の資質能力を伸ばすことができると考える。授業にきちんと取り組む雰囲気に関しては、担当教員間で差が生まれないように、情報共有や打ち合わせを密にとっていきたい。

2年 英語の授業について

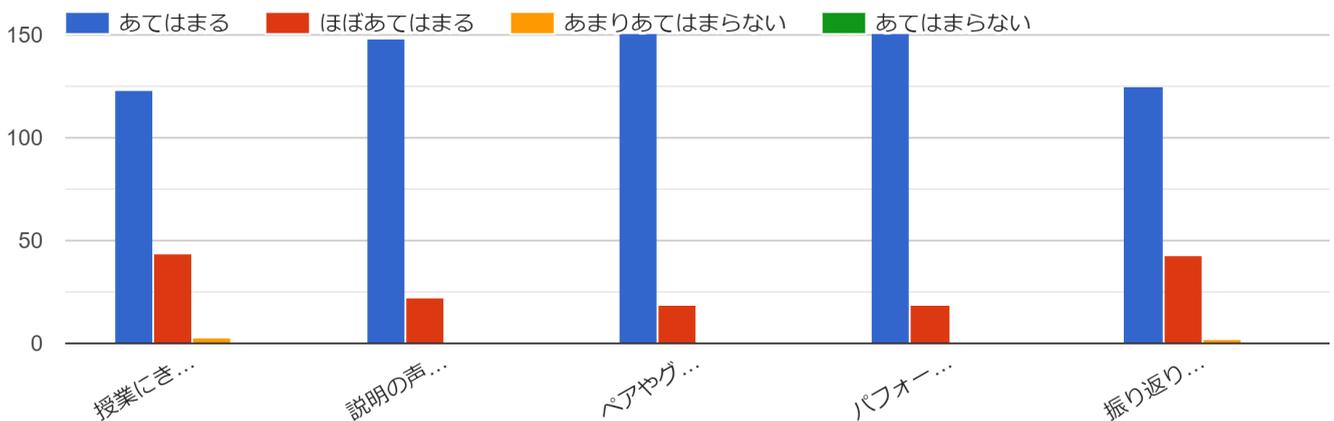


- ・授業にきちんと取り組む雰囲気をつくっている。
- ・説明の声の大きさは適切である。
- ・ペアやグループ活動などを行い、学び合う時間が設けられている。
- ・パフォーマンステストなど、英語で表現する活動を取り入れている。
- ・振り返りシート記入などで、学びを深める工夫がされている。

分析

どの観点においても、概ね高評価を得ている。今年度は継続的に少人数での授業が行えているので、授業に落ち着いて取り組むことができている。ペアやグループ活動を毎時間取り入れているため、教え合いの習慣も身につけてきている。1年次からの継続で、パフォーマンステストを学期で最低2回以上取り入れることで、英語を話すことへのハードルは低いように感じる。パフォーマンステストへ向けての練習を継続的に取り組むことで、話すことが楽しいと感じる生徒が増えてきている。引き続き、生徒の「できた」という感覚を大切にしていきたい。説明の声、振り返りの取り組みにおいて、低評価が目立った。各教員の足並みをそろえと共に、説明の声の大きさに意識を向けていく。振り返りシートの取り組みは、英作文を確認で書くなど、授業の振り返りが十分出来ていると考える。振り返る中身の充実を目指していく。

3年 英語の授業について



- ・授業にきちんと取り組む雰囲気をつくっている。
- ・説明の声の大きさは適切である。
- ・ペアやグループ活動などを行い、学び合う時間が設けられている。
- ・パフォーマンステストなど、英語で表現する活動を取り入れている。
- ・振り返りシート記入などで、学びを深める工夫がされている。

分析

授業に取り組む雰囲気や説明の声の大きさなど概ね高評価を得ている。毎時間、課題設定をし、ペアやグループ学習を通して課題を解決する活動を取り入れているが、多数の生徒達がこの活動を学び合いの時間として捉えていることがわかる。レッスンごとにパフォーマンステスト(会話、スピーチ)を実施している。レッスンの集大成として、自分の言葉で表現する力を伸ばす指導を引き続き行っていきたい。振り返りシートについては、紙ベースのものとchromebookクラスルームアンケート(番号選択式)でレッスンの内容を振り返らせている。記入の仕方のアドバイスをし、振り返りシートに取り組むことで、自身の学びが深まっていることを生徒たちに実感させたい。